

会議録

資料 1

会議の名称	西東京市公民館運営審議会平成29年度第4回定例会
開催日時	平成29年7月26日(水) 18時30分から20時30分まで
開催場所	柳沢公民館 第1会議室
出席者	委員：石田裕子、吉野みさわ、武司一郎、廣田幸雄、伊藤邦子、小野修平、伊尻由起、小安のぞみ、松嶋真、真鍋五十鈴、呉世蓮、倉持伸江 職員：大橋館長、平井事業係長、長谷部分館長、山本分館長、水野分館長、神田社会教育主事、星野主査
欠席者	委員：手塚 成隆、矢野 尊久 職員：鴨志田分館長
議題	(1) 第3回定例会の会議録について (2) 報告事項 ①行政報告 ②公民館だより編集室報告 ③都公連関係報告(委員部会関係報告ほか) ④教育計画策定懇談会報告 (3) 審議事項 ①事業計画書・事業報告書について(資料2) (資料3) (4) 協議・確認事項 ①障がい者青年学級のあり方について ②関ブロ大会について (5) 事務連絡及び情報交換
会議資料の名称	平成29年度第4回定例会次第及び通知 資料1 平成29年度第3回 定例会会議録(案) 資料2 平成29年度公民館主催事業計画書 (13件) 資料3 平成29年度公民館主催事業報告書 (1件) 西東京市公民館障がい者学級実施要綱(改正案) 平成29年度東京都公民館連絡協議会委員部会第1回研修会の御案内 西東京市教育計画策定懇談会第1回会議次第 都公連委員部会第4回会議 平成29年度第4回公民館だより編集室会議録 第1期国分寺市公民館運営審議会答申
記録方法	☐ 全文記録 ☐ 発言者の発言内容ごとの要点記録 ☒ 会議内容の要点記録
傍聴者	☒ 有り(4人) ☐ 無し
会議内容	
議題(1)	第3回定例会の会議録 出席者から呉委員を削除。P3「地域防災講座「みんなでいりちを守り…」」を「地域防災講座「みんなでいのちを守り…」」に訂正。
(2) 報告事項	①行政報告 教育計画にかかる事業評価について 28年度については公民館は19事業が評価対象である。
	②公民館だより編集室報告 委員：会議録に沿って要旨を報告。
	③都公連関係報告(委員部会関係報告ほか) 委員：平成30年11月1日に東京にて全国大会開催が決定。池上彰さんを講師に迎える。 この年の関東ブロック大会は無し。 2月3日(土)都公連大会4つの分科会のうち、1つを委員部会が運営。「公民館と地域の関わり」について事例を出す。今の公民館のあり方は、以前のように

良い講座を開くだけではなく、公民館から外部への積極的な働きかけを行って「つなげる」ものであるとの話があった。8月23日の委員部会で当市の事例があれば報告したい。

委員：報告事例の案として子ども食堂。公民館の講座が発端となり実現し、現在数箇所運営されている。

委員：公民館がきっかけとなり活動が広がる事例は従前もあった。活動が再び公民館に戻り循環するような展開があれば新しい事例だろう。

委員：公民館市民企画事業を行い、いろいろな子どもたちとの関わり方を学ぶ予定。折に触れ職員と相談を続けている。

委員：広がりやを公民館が支えている。興味深い。

事務局：委員部会研修の参加を取りまとめる。（石田、廣田、伊尻、真鍋の各委員が参加表明）。8月15日まで申込みを受け付ける。

④教育計画策定懇談会報告

委員：7月12日に第1回会議が開催された。正副座長の選出を行い、初回から活発に意見交換を行った。次回は8月23日に行う。

（3）審議事項

平成29年度公民館主催事業計画書（13件）

【柳沢公民館】

- ・女性のための講座 私に輝く！ライフスタイル～私・子育て・仕事をみつめた理想のあり方、暮らし方～

委員：対象は主婦のみか。

事務局：保育室の運営について考える時期にきている。今年度議論していく中で新しい展開を見出していきたい。

委員：SNSで得られる子育て情報に頼っている状況もあるが、必ずしも正しい情報ではない。

委員：保育付き講座は意義深いものとして歴史を重ねてきた。ニーズは今もあるはずだが、状況が変わっており、今後の課題である。

委員：新たなニーズについて当事者に聞けるとよい。

- ・西東京市映画祭2017自主製作映画コンペティション最終予選会

- ・雇用・労働問題講座「シリーズ将来不安を生きる（1）～人々を幸せにする経済とは？」

- ・社会教育を考える講座

委員：利用者懇談会での要望が取り上げられてよかった。

委員：公民館についてよく知らない市民をどう呼び込むか。

事務局：昨年度の講座参加者で公民館についてもっと知りたいと感じたという人たち、30周年事業の実行委員会で公民館について話し合い始めた人たちを念頭に置いた。

委員：講座名は当市の公民館について骨太に学ぶことを打ち出した方がよい。全5回講義か。

事務局：参加者どうして意見交換し深められるよう考えている。講座名は指摘をふまえる。

委員：交渉中の講師は。

事務局：井藤鉄男さん（元保谷市公民館長）、藤野孝一さん（元保谷市社会教育主事）、また市民2人に応諾いただいている。

【田無公民館】

- ・子育て中の女性のための講座「五感を使ってこころ豊かな毎日を！～綴る・作る・食べる・描く～」

- ・防災講座「最近の異常気象と地球の環境変化」

委員：質疑応答ではローカルな質問が多い。その場合、外部から招いた講師が答えられないも

のに対して職員が答えられるようにしておく必要がある。

【芝久保公民館】

- ・高齢者対象講座「身体づくりと自然観察！」
委員：高齢者対象と掲げると50歳代の方は参加しにくいのでは。
事務局：タイトルは再考する。
- ・親子対象講座～影絵ワークショップと影絵劇「銀河鉄道の夜」鑑賞～

【谷戸公民館】

- ・地域防災講座「目からウロコ！本当に役立つ防災対策を学ぼう！」
- ・教養講座「葛飾北斎入門」

【保谷駅前公民館】

- ・公民館を考える講座「公民館ってどんなところ？」
委員：利用者懇談会との時間配分は？
事務局：前半が講義、後半の利用者懇談会でグループ討議を行う。講師には利用者懇談会終了までお付き合いいただく。
- ・健康講座「シニアのための健康ドラム講座」

平成29年度公民館主催事業報告書 （1件）

【谷戸公民館】

- ・第29回谷戸まつり主催事業①二胡演奏、②音楽とマイムのステージ

（4）協議確認事項

①障がい者青年学級のあり方について

委員：7月10日に作業部会を開催した。

事務局：入級要件が一つの課題である。青年学級としての年齢要件、また、障がいの程度の要件を考える必要がある。

委員：学級を見学した。トイレの介助など印象的だった。同性のサポートが必要な場面もあり、ボランティアを探すのも苦労があると思われる。バスハイクには来る人もいと聞いたが、その日だけ、ということであれば大変だろう。

委員：ボランティアに対する公民館の後押しも必要かと感じる。見学して、学級生に必要な場所となっていると感じた。

館長：8月の作業部会には障害福祉課長も出席する。

委員：要綱改正案に違和感を感じる。「集団活動を嫌がらず」など否定的な表現が気になる。単純に障がいの程度で切るのはいかがか。

委員：ボランティア頼みではなく市として予算をつけていくことも必要。

委員：スタッフをちゃんとつけて研修を行うことができればかなり運営できると感じる。

館長：公民館がすべきこと、福祉がすべきことを明確にしていくことが大切と考える。

委員：目的をもう少し明確にした方がよい。「青年を対象」と明記することもよいのではないか。改正案はあいまいさを感じる部分が多い。仮入級は斬新だが議論が必要である。

委員：社会教育実習で障がい者学級に参加した学生は、多くを学び、楽しんでくる。学習効果があると思っている。

委員：公民館の障がい者学級はどのように始まったのか。

館長：もともとは障がいの有無に関わらず若者が集う学級であった。青年学級自体が盛んだった時代である。

（8月22日、18時30分～ 谷戸公民館にて作業部会を開催する）

③関ブロ大会について

事務局：朝6時に柳沢公民館出発予定である。

（5）事務連絡及び情報交換

委員：8月24日に人権バスハイクが行われる。
委員：田無公民館の施設要望について次回検討したい。

次回の日程について

平成29年度第5回定例会

8月23日（水）18時30分～

於：柳沢公民館 第1会議室